

BRICK MORTAR DS

レンガ積み工事材／粗面仕上用化粧目地材

ブリックモルタルDS

シーリング材／化粧材

弾性目地(DS)

レンガ積み工事材・粗面仕上化粧目地材 ブリックモルタル

粗面仕上用化粧目地材(化粧目地専用材・モザイクタイル用)

ブリックモルタル Tタイプ

FEATURES AND BENEFITS

高品質プレミックスモルタル

ブリックモルタルは、結合材や骨材、混和材など全ての原材料を弊社工場にて予め配合した状態で出荷するレンガ積み・目地詰め工事用のプレミックスモルタルです。袋を開け、水を加えて練るだけで高性能かつ作業性の良いモルタルが簡単に準備できますので、現場での無駄を効果的に減らします。

柔軟な施工性～選べる2タイプ

レンガ積み工事及び目地詰め工事（一本目地工法向け）が出来るブリックモルタルと、目地詰め工事専用（塗り目地工法向け）のTタイプの2種類を現場の状況や施工仕様に合わせてお選び頂けます。

白華を抑制し、美観を、施工面を守る

建物の美観を著しく損ねる白華、弊社ではその発生のメカニズムを紐解き、白華の原因となる物質と反応してモルタル表面に発生する白華を抑制する混和材を配合、建物の美観を守ります。また目地材として使用した際は、施工面（張付材）を風雨などから守りタイルの剥落等も防ぎます。

豊富な実績－特注色も1袋からご用意します

弊社はレンガ工事材料のバイオンニアとして数十年の実績があり、全国でご使用頂いております。また、特殊な施工にも柔軟に対応できる技術力とノウハウの蓄積があります。標準色は基本的な5色と、現在流行している5色の全10色をご用意しています。また、タイルの色等、お好みの色をご指定頂ければ、特注色として1袋から受注します。着色材には厳選した無機顔料を使用していますので、耐候性が高く長期間に渡って鮮やかな発色が持続します。

APPLICATIONS

製品プロフィール

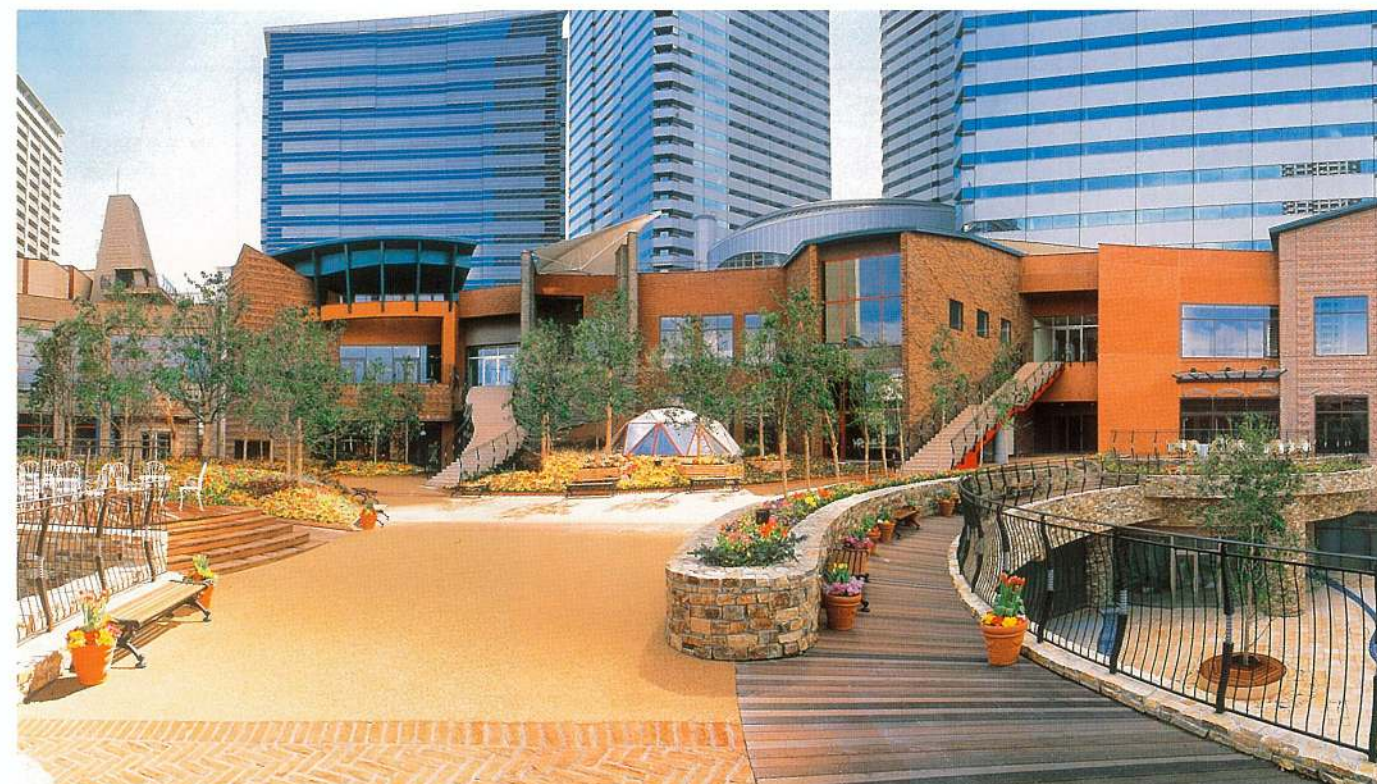


荷姿：25kg紙袋
(クラフト3層 ポリフィルム1層)

製品シリーズ	ブリックモルタル	ブリックモルタル Tタイプ
特長	適切な骨材配合により、レンガ積み及び10mm以上の目地詰めが出来る材料	モザイクタイルの施工に調整した化粧目地専用材料
適応部位	内外装壁面、床面	内外装壁面
練り上がり量	約13ℓ	約13ℓ
標準使用量 (レンガ積み施工)	レンガサイズ(100×210×60mm) 目地幅10mmの場合 約0.5㎡/袋	—
標準使用量 (目地詰め施工)	二丁掛タイル(60×227mm) 目地幅10mm、目地深さ15mmの場合 約3㎡/袋	50二丁掛タイル(45×95mm) 目地幅、目地深さ5mmの場合 約12㎡/袋
適応目地幅	8mm以上	5～10mm

※ブリックモルタルTタイプは、受注生産品の為、ご注文頂いて納品までお時間を頂く場合があります。

QUALITY BRICKWORKS



晴海トリトンスクエア（平成13年） 設計：山下設計

TEXTURES AND PATTERNS



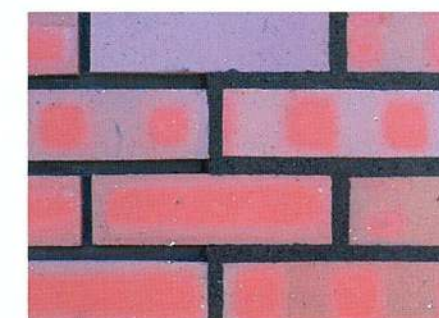
目地幅20mm

DS07



目地幅15mm

DS07



目地幅20mm

DS10



目地幅90mm

DS04



目地幅10mm

DS07



目地幅10mm

特注色

※本イメージは印刷の為、実物とは色調等が異なる場合がございます。

レンガ積み施工要領

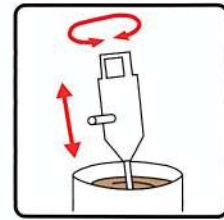
1. 材料の混練



標準練水量
ブリックモルタル
(2.6~3.0ℓ)



材料の混練
ブリックモルタル
を徐々に加えてハ
ンドミキサー等で
十分混練する



ダマが残らないよ
うによく混練する

2. レンガ積み



- 1) 積み上げ部の下地を清掃する。
- 2) 設計図書に従い、墨出し、水系張りを行う。
- 3) 引き金物を使用する場合は、その仕様・配置など設計図書に従う。
- 4) 積み上げ部の下地に水湿しを行い、表面水が引いた程度でブリックモルタルを敷き均す。敷きモルタルはレンガを水系の位置に合わせて圧着した時、レンガ表面からはみ出すように塗厚を整える。
- 5) 基準レンガを敷きモルタルの上に載せる。
- 6) コテの柄でレンガを叩きながら水系に合わせて位置決めを行う。はみ出した目地モルタルは直ぐには目地切りを行わず、やや締まった状態で行う。目地切りを行ったあとの表面にも締まりのあるタイミングがよい。
- 7) レンガの側面（片側）に縦目地となるブリックモルタルを塗り付ける。
- 8) 縦目地を塗り付けたレンガを敷きモルタルの上に載せ、小幅にずらしながら基準レンガの側面と縦目地モルタルを隙間のないように密着させる。
- 9) コテの柄でレンガを叩きながら縦目地を設計幅に調整しつつ、高さを水系の位置に合わせる。
- 10) 前述6)～8)を繰り返し1段目を水平に積み進める。
- 11) 2段目以降の施工は、前述までの要領と同様に行う。
水湿しについては、当日、水から揚げて積み上げたレンガには必要ないが、前日までに積み上げた既設レンガについては左官刷毛などで敷き均し面に水湿しを施す。
- 12) 1日の積み上げは5～6段までとする。（下段の目地モルタルがつぶれない高さ）
- 13) モルタルを裏込めする場合は、目地モルタルの締まり具合を考慮しながら詰める。

3. 目地仕上げ

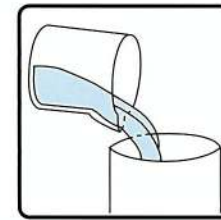
- 1) レンガの積み上げ時、はみ出した目地モルタルがやや締まった状態になったらコテを使用してモルタルを切り落としレンガと目地の表面を合わせる。目地切りを行ったあとの表面にも締まりのある状態がよい。積み上げ中に適宜締まり具合を確認しながら行う。
切り落とした表面が水分の多い状態であると、白華現象の原因になるため注意する。
- 2) スポンジに水を含ませた後、固くしぼってレンガに付着したモルタルを拭き取る。
目地モルタルに極力水を吸わせないよう注意する。
- 3) 仕上げ
 - ①目地モルタルがやや締まった状態を見計らい、硬めのホウキやブラシなどで目地の方向に沿って表面を薄く削り取るように掃き均す。削った時にブラシ等にモルタルが粘り付かないタイミングが良い。
 - ②周辺に付着したモルタルを刷毛ではき落とす。染みついた場合はスポンジに水を含ませた後、固くしぼって拭き取る。この時目地モルタルを濡らさないよう注意する。

4. 養生

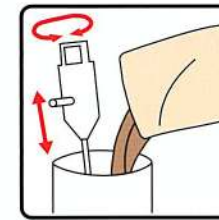
施工後、シート掛けなどの養生を講じ、水濡れや凍結などから保護できる処置を施す。

目地詰め施工要領

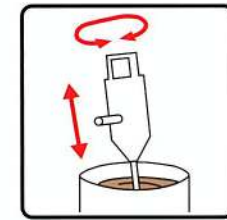
1. 材料の混練



標準練水量
ブリックモルタル
(2.6~3.0ℓ)
Tタイプ
(3.6~4.0ℓ)



材料の混練
ブリックモルタル
を徐々に加えてハ
ンドミキサー等で
十分混練する



ダマが残らないよ
うによく混練する

2. 目地詰め [一本目地工法(チューブ詰め)]



- 1) ドライアウト防止のため必要に応じて目地部に水湿しを行う。
- 2) 目地詰め用のチューブ袋に練り混ぜたブリックモルタルを詰め込む。
チューブに満量詰めると吐出しにくくなるため、適度な量を見計らう。
- 3) 目地部に沿って絞り出すようにして充填する。
仕上げ面より若干厚く付けておく。
- 4) 乾燥具合を見計らい、硬めのホウキやブラシなどで目地の方向に沿って表面を薄く削り取るように掃き均す。削った時にブラシ等にモルタルが粘り付かないタイミングが良い。
- 5) タイルに付着したモルタルは、早いうちに水を固く絞ったスポンジで除去する。
このとき、充填したモルタルが濡れないように注意する。

3. 目地詰め (塗り目地工法) 適用材料：ブリックモルタルTタイプ



- 1) ドライアウト防止のため必要に応じて目地部に水湿しを行なう。
- 2) 練り混ぜたブリックモルタルを、ゴムコテでタイル面から押さえるように目地部に塗り込み、目地内部に空隙が残らないよう繰り返し充填する。
- 3) 目地詰め後、乾燥具合を見計らい、スポンジに一度水を含ませて水が出なくなるまで固く絞り、タイルの表面を一度荒拭きして汚れを軟らかく戻す。
- 4) スポンジのきれいな面で目地の通りに対して斜に拭き取る。
- 5) 汚れたスポンジは水洗いを行ない、4)の拭き取りを繰り返す。
- 6) 拭き取り後に目地表面に浮き水が残っていると色ムラの原因になりますので、浮き水が残らないよう注意する。
- 7) 場所によって拭き取るタイミングに差がでると、色ムラのでる恐れがあるので注意する。

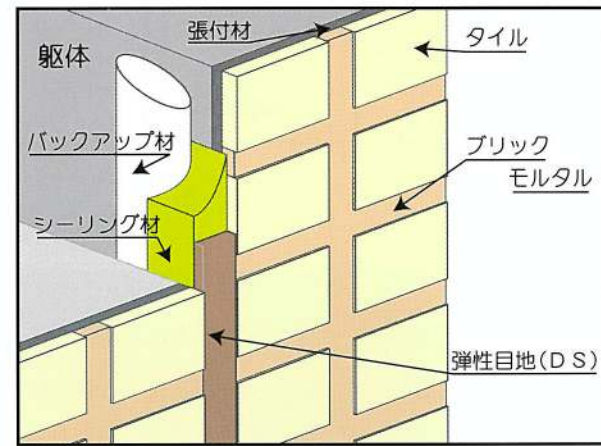
4. 養生

施工後は風雨にさらされないようシート掛けなどの養生を施す。

弾性目地 (DS) シーリング材用化粧材

弾性目地 (DS) は、RC下地やPC板下地への施工の際、現場仕様により伸縮目地を設ける場合に施工するシーリング材の上から塗付け、伸縮目地部とブリックモルタルの目地部との色調を合わせる為の化粧目地材です。特殊樹脂にて練混することでシーリング材の動きによく追従して目地切れや剥落を防ぎ、建物の美観をいつまでも守ります。

※弾性目地 (DS) は、シーリング材ではありません。
シーリング材は、JIS A 5758 (建築用シーリング材) を使用して下さい。



<質感の違い>



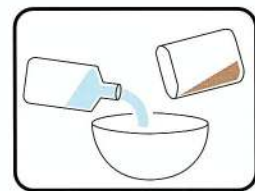
施工要領

- 【注意事項】
- タイルの割付けは、伸縮目地をまたがないように注意して下さい。
 - 弾性目地 (DS) が硬化するまで、水がかからない様に養生して下さい。

1. 施工前準備

- 1) 施工部にホコリやゴミ等が付着している時は除去して下さい。
 - 2) タイル、レンガ等、弾性目地がかかっている箇所には養生テープなどを貼り、よく養生して下さい。
- ※弾性目地 (DS) は、常時水掛りのある場所 (水槽内、浴室、大衆浴場など) には施工できません。

2. 材料の混練



弾性目地 (DS) 1袋と専用エマルジョン (1本) とをボウル等にあげ、ダマの残らないようによく混練して下さい。



色調が変わる、また、所定の性能が発揮されない事がある為、弾性目地 (DS) は、水を加えて混練しないで下さい。

※練り上がった材料は、20分以内にご使用下さい。

3. 目地詰め

- 1) 目地詰め用のチューブ袋に練り混ぜた弾性目地 (DS) を詰め込む。
チューブに満量詰めると吐出しにくくなるため、適度な量を見計らう。
 - 2) 目地部に沿って絞り出すようにして充填する。この時、仕上げ面より若干厚く付けておく。
 - 3) 乾燥具合を見計らい、硬めのホウキやブラシなどで目地の方向に沿って表面を薄く削り取るように掃き均す。
- ※材料が固着すると取れなくなりますので、施工道具は施工後すぐに洗って下さい。皮膚や衣服などにつかないように注意して下さい。皮膚に付着した場合は、清水でよく洗い流し、異常を感じたら医師の診断を受けて下さい。

色調・荷姿



◎弾性目地 (DS) は、ブリックモルタルの色調に合わせてご用意しております。

DS00 DS01 DS02 DS03 DS04 DS05
DS06 DS07 DS08 DS09 DS10

また、特注色にも対応致しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい

◎荷姿：1セット=粉体 2.5kg (ポリ袋入) + 専用エマルジョン 1kg (PETボトル)

※弾性目地 (DS) は、完全受注製品ですので、ご注文からお納めするまで多少時間を頂く場合がございます。あらかじめご了承下さいます様、お願い致します。

COLOURS

本色调は、印刷イメージの為、実物の色調とは異なる場合がございます。現物サンプルをご用意しておりますので、お気軽にご請求下さい。

Designers Selection

最新のトレンドに基づいて選んだ人気の色調をセレクト
伝統的な建築にもモダンな建築にもよくあう10色



DS00 オフホワイト



DS01 サンドイエロー



DS02 アイボリー



DS03 グレイッシュブラウン



DS04 カプチーノブラウン



DS05 レッドブラウン (完全受注生産品)



DS06 アースブラウン



DS07 ホワイート



DS08 グレイ



DS09 ダークグレイ



DS10 ブラック

※DS05は、完全受注生産品のため、ご注文頂いて納品までお時間を頂く場合があります。
※DS05の色見本(サンプルピース)が必要な場合は別途ご請求下さい。



再生材料を使用
高炉スラグ・81%

Eコマーク認定番号
第03123074号
関東工場製

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	0405017
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/



使用上の注意

- 取扱いの際は適切な保護具 (ゴム手袋、保護眼鏡、マスク等) を着用して下さい。
- 取扱い後は顔や手、口等を清潔な水で洗浄して下さい。
- 衣類に付着すると取れないことがありますので十分ご注意ください。
- 万一目に入った場合は、速やかに多量の水で洗浄し、万一皮膚に付いた場合は、速やかに付着した部分を石鹸で洗い流し、状況に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 万一吸引して気分が悪くなった場合は、速やかに空気のきれいな場所へ移動し、うがい等を行って下さい。それでも気分が勝れない場合は状況に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合は多量の水を飲み、多量の水を吐き出した後、直ちに医師の診断を受けて下さい。

施工上の注意

1. 気温が3℃以下、もしくは3℃以下になると予想される場合は原則として施工を行わないで下さい。
2. 施工前後は、風雪雨、直射日光など天候に十分注意し、必要ならばシート養生等を確実に実施して下さい。
3. レンガ積み工事に際して、レンガは施工前に必ず浸水養生を行って下さい。
4. 目地詰め工事に際しては、タイル張付け後、十分な養生期間を確保して下さい。
5. 混練水の他、弊社が指定した材料以外との混合・混練はしないで下さい。
6. 練り置きは、40分以内として下さい。
7. 強度などモルタルの物性に悪影響を及ぼす為、水を加えて練り直しをしないで下さい。
8. 色調を一定に保つため、水量の管理は厳密に行って下さい。
9. 色調が変化することがありますので、練り直しはしないで下さい。
10. 固まったものの使用は避けて下さい。
11. 開封後の材料は、使い切ってください。
12. 使用後の道具、工具類は速やかに水洗いして下さい。
13. タイル・レンガ等の材質や表面の仕上げ等によっては、材料がタイル・レンガ等の表面に付着したまま乾燥すると、材料が取れにくくなる事があります。

保管上の注意事項

- 水濡れには注意してください。
- 製品の保管は、湿気の少ない場所にパレット等を利用し、地面 (床) より離して保管して下さい。
- 直射日光のあたる場所、風雨及び雨のあたる場所に保管する場合は、シート掛けなど十分な養生を行って下さい。

輸送上の注意事項

- 紙袋であるため、荷積みには注意し荷崩れ防止等に配慮して下さい。
- 紙袋であるため、降雨等の水濡れ防止に配慮して下さい。

漏出時の注意事項

- 飛散した粉末は、掃除機等で吸い取って回収して下さい。

廃棄上の注意事項

- 内部で廃棄処理する場合は、該当法規に従って廃棄物処理を行って下さい。
(国、都道府県並びに地方の法規、条例に従って下さい)
- 外部に委託する場合は、廃棄物処理業者に、内容を明確にして処理を委託して下さい。

施工要領、MSDS等は別途ご請求下さい

【ご留意下さい】

- 関東工場製造製品はEコマーク認定製品となります。
- 仕様や受発注の状況によって (製造工場が変わることにより) 荷姿が変わる場合があります。
- 関東工場製品と本社工場製品とは製品構成 (通常色の色調等) が異なりますのでご注意ください。
- ご不明な点はお気軽にご相談下さい。



二瀬窯業株式会社

<http://ww2.tiki.ne.jp/~futase/>
futase@mx2.tiki.ne.jp

本社・工場	福岡県飯塚市横田 669 後牟田工業団地 〒820-0044 TEL0948-22-0447 FAX0948-29-0289
東京営業所	東京都港区浜松町2-7-16 第3小森谷ビル3F 〒105-0013 TEL03-3437-0023 FAX03-3437-2324
名古屋営業所	愛知県清須市西枇杷島町弁天45 ヤマモリビル1F 〒452-0006 TEL052-509-2485 FAX052-509-2486
大阪営業所	大阪市港区市岡元町2-8-18 ワールドビル2F 〒552-0002 TEL06-6583-3310 FAX06-6583-3325
関東工場	千葉県木更津市新港15-8 〒292-0836 TEL0438-30-7372 FAX0438-30-7472